

ヤチダモ

Fraxinus mandshurica Rupr.

モクセイ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

県内での生育地が限られている。(現況:Rー)

形態

山間の湿地に生える落葉高木。葉は、奇数羽状複葉で7~11小葉があり、表面は無毛、裏面は脈沿いに開出する短毛がある。

国内分布

北海道、本州(岐阜県以北)。

県内分布

南加賀区。

生態など

雌雄別株で開花は4~5月。前年枝の葉腋から葉の展開前に開花。

生育環境

山地の湿地に生育。

危険要因

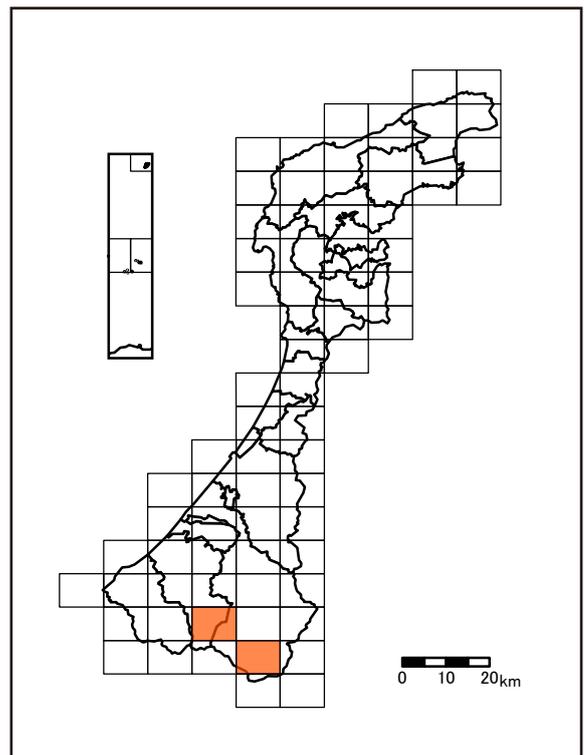
森林伐採、湿地開発、自然遷移、産地局限。

特記事項

ミズバショウで有名な自生地では、ヤチダモの大群落のほとんどがミズバショウ観察のために伐採され、わずかに萌芽で確認される状態である。ミズバショウもヤチダモともに保護すべきである。



白井伸和・2002年6月25日



県内の分布